

外洋ダブルス(ダブルハンド)日本選手権 2021

帆走指示書(SI)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS 60.1(a)を変更している。

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

1.規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。
詳細はレース公示に記載している。

1.2 レース期間中の 公式日没時刻 18:30
公式日出時刻 05:00 とする。

※潮岬 2021年5月1日 日入 18:39:35、日出 05:08:35

2.選手とのコミュニケーション

2.1 公式掲示板は次のウェブサイト設置する。陸上での公式掲示板は設置しない。

公式掲示板のアドレス <https://zawazawa.jp/offshore-dh/>

2.2 帆走指示書の変更は5月1日08:00までに公式掲示板に掲載する。

2.3 海上においてレーススタート前の帆走指示書の変更は、L旗を本部船に掲げ口頭にて各艇に通告する。レーススタート後の帆走指示書の変更は、ロールコール時に通告するとともに、大会ウェブサイト公式掲示板にアップする。

2.4 陸上においてはスタート地点およびフィニッシュ地点においていかなる信号も発しない。

3.レース日程

NORに掲載の通り。

4.クラス旗及びレーシングフラッグ

4.1 クラス旗はJSAF旗とする。

4.2 [NP] [DP] レース艇はJSAFレーシングフラッグ(赤白縦縞)をスタート5分前からフィニッシュするまでの間、もしくはリタイアするまでの間、下端がデッキ上

1.5m 以上になるようにバックステイまたはスターンに設置されるポール類、それができない場合には、スターボード側サイドステイに掲げること。

4.3 レースをリタイアした場合には、直ちにこの旗を降ろさなければならない。

5.スタート[NP]

5.1 レースは、以下の追加事項と RRS 26 を用いてスタートさせる。

5.2 スタート・ラインは、スターボードの端となるレース委員会の信号艇のオレンジ旗を掲揚しているポールとポートの端となる黄色の円錐形ブイとする。

5.3 スタート・ラインは和歌山マリーナシティ沖
北緯 34° 10.000' 、東経 135° 10.000' 付近に設置する。

6.フィニッシュ[NP] [DP]

6.1 フィニッシュ・ラインは、ポートの端となる「三河港ラグナマリーナ海陽西防波堤灯台」(Iso G 4s)とスターボードの端のフィニッシュ・マーク[黄色円筒・三角錐形ブイ](夜間は白の点滅)との間とする。

6.2 フィニッシュ・マークは、「三河港ラグナマリーナ海陽西防波堤灯台」(「灯台表」に掲載)から約 85 度の方向で約 600 メートルの距離に設置する。

6.3 [NP] [DP]フィニッシュする艇は、伊良湖を通過したのちにレース本部へ凡その見通し時間を通告すること。

7.ペナルティ方式

7.1 ペナルティ方式は、タイム・ペナルティ方式とし、失格または下記数値を所要時間に加算して修正時間を計算する。

7.2 SI7.2「ロールコールに関する規則違反」以外の[DP]は、プロテスト委員会が定める。

7.3 ロールコールに関する規則違反
指定時間の4時間以内に確立しない場合には、その回数毎にペナルティ(所要時間に10分ずつ加算)を科すことがある。
ただし、プロテスト委員会を納得させる事由がある場合に関しては、プロテスト委員会はペナルティを科さない場合もある。

8.エンジンの使用[DP]

落水者救助、遭難艇(船舶)救助、他の船舶との衝突回避(緊急回避)、離礁その他の緊急かつ切迫した事態に対するためにエンジンを使用することができる。ただし、エンジンを使用した場合には、その状況(使用した目的・時間・場

所等)について、フィニッシュ後にレース本部に速やかに報告しなければならない。

9.緊急避難[NP][DP]

- 9.1 悪天候を避けるため、傷病人の上陸のため、艇の修理のために、港湾内や島影に進入着岸、係留しても良い。
- 9.2 上記の状況になった場合、速やかにレース本部に報告しなければならない。また、出航する際にもレース本部に報告しなければならない。
- 9.3 港湾内を出入りする際、アンカリングや着岸の際のみエンジンによる推進力を使用しても良い。その場合、SI8 に記載の報告をしなければならない。

9.抗議と救済要求

抗議及び救済要求は自艇のフィニッシュ後 2 時間以内にメールにてレースオフィスへ提出のこと。審問要求書フォームが必要な場合もメールにて請求すること。レース中においても以下アドレスへメールにての提出を認める。

メールアドレス: jsaffoffshore@gmail.com

審問はオンラインを使用し、非対面で行う。審問の方法、開始時刻等は当事者にメール等で連絡する。

10.通信要領

別添の通信要領に従うものとする。

11.障害物

伊良湖水道航路に進入してはならない。本航路は障害物とみなす。

12,実行委員会 レース事務局

本大会はレース本部を原則開設しない。全てオンラインで完結させる。

メール jsaffoffshore@gmail.com

電話 090-8588-8310

13.緊急事態の場合の連絡先

電話 (通信要領の通り)

メール jsaffoffshore@gmail.com